

# 子どもたちへの新しい教育を実践するために ～教員の働き方改革にご理解ご協力をお願いします～

今、学校は令和の新しい教育に取り組んでいます。

急激に変化する時代の中で、子どもたちが主体的で想像力豊かに生きる力を育てるため、新しい教育に取り組んでいます。



ICT活用授業



プログラミング授業



オンライン英会話授業



協働的な学び

## 一方で、教員の長時間勤務は深刻な状況です。

教員の業務は、正規の勤務時間に収めることができないくらいに膨れ上がっています。教員に笑顔と余裕がなければ、子どもたちの成長と学びに影響が出かねません。

### ●標準的な教員の1日（平日の場合） 参考：令和4年度文部科学省教員勤務実態調査



### ●堺市教員の長時間勤務の現状（令和4年度）

堺市立学校園の 教員数	時間外勤務が年間720時間 以上（過労死ライン超え）の教員数	19時以降も勤務している職員の割合	月平均時間外勤務	（参考）月平均時間外 勤務（民間企業）
4461人	548人 （管理職 41人、小 110人、中高 397人）	28.7% （時間外勤務に換算すると、月45時間以上）	小 31.6時間 中 45.25時間	13.8時間 （厚生労働省毎月勤労 統計調査令和4年分）

## 保護者・地域のみなさまにお願いしたいこと

○日頃より学校の教育活動へご協力頂きありがとうございます。学校は、集団での学習活動や体験活動を通じて、子どもたちに基礎的な学力を定着させ、自律心や社会性・協調性を育むための場です。しかし、学校だけでは子どもたちの成長や学びを支えていく事はできません。今後とも保護者・地域の皆様のお力を是非ともお貸しください。

登下校の見守り隊



昔遊び交流会



○勤務時間外の対応や夜間の見回り、地域行事への参加等について、管理職からご相談させていただく場合がありますのでご配慮くださいますようお願いいたします。

○子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、ご家庭での教育をお願いします。学校外での生活に起因する問題については、学校として対応することが困難な場合があることをご理解ください。

【学校に寄せられる相談・要望の一例】  
「近所の子が家の前でボール遊びをしているので、今すぐに来て注意してほしい。」  
「子どもがなかなか起きないので、学校のある日は電話か家庭訪問で起こしてほしい。」など



令和 7 年 4 月

保護者の皆様へ

堺市立深井中学校  
校長 濱谷 寛

### 自動音声による電話応答時間の設定について

平素は、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

堺市立中学校においては、保護者や地域の皆様のご支援のもと、教職員が日々教育活動の充実に取り組んでいます。一方で、本市教職員の長時間勤務の実態は看過できない状況であり、教職員が子どもと向き合う時間を確保し、やりがいを持って働くことができる環境の整備は、「質の高い教育活動の実践」「教職員一人ひとりの自己研鑽の時間の確保」「将来にわたる教職員の確保」といった本市教育の根幹に関わる課題となっています。

こうした状況の中、堺市教育委員会では令和 4 年 1 月 1 日から、全中学校において自動音声による電話応答時間を次のように設定することといたしました。

#### 自動音声による電話応答時間

#### 平日午後 6 時から翌課業日午前 8 時まで（原則）

- ※本市教職員の勤務時間は、通常、平日の午前 8 時 30 分から午後 5 時までのため、上記時間帯以外であっても自動音声の場合があります。
- ※部活動を実施している平日は、各学校園によって設定時間は異なります。
- ※緊急の場合は各学校園の HP に掲載されている各種相談窓口にお問い合わせください。

本校においても、以下の取組を進めておりますので、今後ともご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- ・部活動を実施している平日  
自動音声応答開始時刻 生徒が帰宅したと考えられる時刻から  
(最終下校時刻のおおよそ 30 分程度後を想定しています)
- ・部活動を実施していない平日  
自動音声応答開始時刻 17:00 から
- ・自動音声応答終了時刻 8:00 まで

\*いずれも、教職員が学校に滞在している時間